



「子どもらしさ」 木本 原志

現代の社会は、子供を「不完全な大人」として扱っている。本来、子育ては、「なる（自然）」と「つくる（人為）」の調和にある。そのバランスが人為に傾きすぎた結果、大人への成長を急がせようと競いあっているようだ。

オリンピックなどのスポーツ大会で活躍する若い「子供」たちが、インタビューなどで、大人びたコメントを述べる。テレビなどで、小学生タレントが大人顔負けの言動をする。彼らをほめたたえながらも、何かしら違和感を持つのは、年寄りだけなのか。もちろん、彼らの努力や人間的成長は大いに評価すべきであろう。ただ、彼らを取りまく親や大人たちの努力の産物という部分があるとすれば、やや同情の感を否めない。

私の考える「子供らしさ」は、多感な感受性である。美しいものを美しいと感じる。悲しい、うれしいを素直に表せる。これらは、子供だけに限らない、大人でも同じだ、という意見もあろう。それは当然である。私が主張したいのは、適時性という、その年齢でこそ身につく感性があるのではないかということだ。10歳のころの彼らを取りまく環境から体感するものと、20歳のころのそれは、やはり違うものであるはずだ。川や海で遊びすぎて、おなかをすかした経験。友達とケン

カした経験。人を恋しく思った経験。個人差はあっても、そのような経験の積み重ねで、人は豊かな人格を持ち得るのではないか。前述の、活躍する子供たちが、このような経験を跳び越していないことを願うばかりである。

昨今、恋人を欲しいと思わない若者が増えているとメディアが報じている。理由の中に、自分の意志行動を、相手に制限されることが嫌だ、めんどろだ、というものがある。これを、単なるわがままな人間が多くなったと、片付けていいものだろうか。私たちは、多くの人間との関わりで、喜怒哀楽を共有して人生を楽しんでいる。それを拒否するかのような生き方を選ぶというのは、どういことなのだろう。その原因の一つに、私は「子供らしい」生き方の未経験にあるのではないかと思う。友だちと遊んでいるさなか、たまたまきれいな夕日を見て感動しあえたこと。友だちとの待ち合わせに遅れても許してもらえたこと。そんなことは、インターネットの世界で経験していると彼らが主張するとしたら、なんと悲しいことか。



日	曜	6月の予定
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	定通大会（全校応援）
9	月	【高校】代休 【予備校】通常授業
10	火	味噌天神清掃ボランティア
11	水	
12	木	
13	金	進路相談会（パレア）
14	土	【熊本校】保護者茶話会/オープンスクール
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	【八代校】保護者会/オープンスクール
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	【予備校】記述模試① 【高校】生徒会選挙公示
28	土	【予備校】記述模試②
29	日	
30	月	



文字で読む職員室

柴田の

“〇〇”について考えるみた

よく「感情をコントロール」するという言葉を耳にします。はたして、感情のコントロールなんてできるのでしょうか？そもそも「感情とは？」を Google 大先生に聞いてみると、気持ちであったり心の状態であると出てきます。もし感情が「心の状態」を表しているとするれば、“状態”なので何かしらの行動や出来事の結果に大きく左右されるはずで。つまり、感情は何かが起こったことに対する結果（反応）であると言えます。であれば、感情自体は自分ではコントロール不可能です。（出来事に対する受け取り方を変えるという方法もあるとは思いますが、それはまたの機会に。）

では、何がコントロールできるのかというと、感情が起こる前の行動だと思います。「なんか今日楽しいな」「なんか調子がいいな」と思うような状態にするための行動は自分の意志で決められるはずで。自分の調子を上げるような行動を一日の中に組み込むと、一日楽しく過ごせるような気がします。なので、僕は今日も漫画を読もうと思います。

今回のまとめ

「自分を調子に乗せよう！（感情はコントロールできない。その前の行動をコントロールしよう！）」
ご意見ご感想お待ちしております。

きたのりんのにつきちょう

本日もお疲れさまでした。

きたのです。

今回は一番好きな食べ物の寿司についてお話ししたいと思います。

みなさんはどこのお寿司屋さんが好きですか？

私は普段はくら寿司によくいきます。

でも本当ははま寿司の方がちょっと好きです。

くら寿司のガリが大根になってしまって、生姜でできたガリは有料になってしまったからです…。

しかしどこのお寿司屋さんに行ってもやはり、サーモンは美味しいです。

炙りサーモン、オニオンサーモン、トロサーモン…。

一番好きなのは炙りチーズサーモンです。

最後にしめで食べるのは茶碗蒸しです。

みなさんの好きなお寿司、お店、食べ方をお話ししてください。事務室で待っています ^ ^

カウンセリングのお部屋

森下です。最近、高校時代によく聴いていた洋楽を聴き直しました。中でも大好きだった、Avril Lavigne の『Anything But Ordinary』は、歌詞を見てみると “Anything to make me feel alive(私に生きてるってことを実感させて)” “I’d rather be anything but ordinary, please(普通でいるなんて絶対に嫌)”（※和訳は個人的な色かなり入っていると思います）など、結構トゲがある内容で、生きることや普通であることに悩んでいたのかな、と感じました。

「毎日楽しいし、不満もないけれど、時々急に死にたくなることもあるし、でもすぐ死にたいわけじゃないし。なんかつらい。」といった話を、生徒の皆さんからよく聞きますが、私もそんな時期がありました。誰にでも気軽に話せる内容ではないし、かといって一人で抱えるのも苦しい、そんなときは、気持ちを共有、代弁してくれるような曲を聴くというのも、心がホッとするのでお勧めです。

ダークな内容であれば、洋楽のほうがストレートに表現してあるので、面白いですよ。英語の学習にもなりますしね。



【味噌天神清掃】

6月10日（火） 9:00

志成館 1F 集合

（参加をするとボランティア証明書が発行されます。進学のために必要な生徒は通年で参加をしましょう。）

【使用済み切手及び書き損じはがき寄贈】

6月中旬（詳しい日程は追ってお知らせします）

使用済み切手及び書き損じはがきを、ウェルパルへ寄贈するために持っていきます。収益金はカンボジアの地雷被害者の学校を建てるために使われるそうです。

定員 2名 担当：甲斐

*自分で使用済み切手や書き損じはがきを自分で用意できる方は定員を超えても参加できます。

GO!GO! ボランティア担当 甲斐
TEL 080-9410-9017

【Be-STAFF 特別講座開催のお知らせ】

6月中旬～下旬（詳しい日程は追ってお知らせします）

火曜日の体育の時間にて、Be-STAFF さんをお招きし、特別メイク・ヘアメイク講座を開催していただきます。乞うご期待！

【休講のお知らせ】

5月30日（金）の予備校の授業に関しては、**休講**にいたします。補講に関しては、担当教科の先生方とご相談の上、各自日程を決めてください。

ぐるぐる回ワ

令和7年度3回目の今回は、4月24日(木)のバス旅行の様子をお見せします！

それでは、レッツぐるぐるウォッチっち！



志成館

日本航空高校【熊本キャンパス】

志成館高等学院

志成館【高認受験科】

志成館【大学受験科】



〒862-0973 熊本市中央区大江本町7番3号 (味噌天神バス停徒歩0分/味噌天神となり)

TEL 096-366-1008 FAX 096-371-3871 ホームページ URL: <https://www.siseikan.net>